

◆◆◆ 由布保健部（由布市）感染症情報：第3週（1/13～1/19）

●【注意】「インフルエンザ」の報告数が注意報レベルを超えています。

（県内1定点医療機関あたり 19.88人）

38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。普通の風邪のような症状（のどの痛み、鼻汁、咳等）も見られます。感染経路は飛沫感染や接触感染です。先週より報告数は減少し、警報基準は下回りましたが、注意報レベルです。ご注意ください。

- 1 「体調おかしいな？」は休んで感染の拡大防止！
- 2 その場に応じて、マスクや咳エチケット！
- 3 常時、または、こまめな換気！
- 4 手洗いや手指消毒をしっかりと！



●「麻疹（はしか）」にご注意ください。東京都で今年1例目が報告されました。

麻疹ウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症です。感染すると、発熱、咳、鼻水、発疹といった症状が現れます。

空気感染、飛沫感染、接触感染で、ヒトからヒトへ感染が伝播し、感染力が非常に強い感染症です。

免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ100%発症し、一度感染して発症すると

一生免疫が持続すると言われています。

感染力が強く、空気感染もするので、手洗い、マスクのみで予防できず、最も有効な予防法は予防接種歴です。



◆由布市の傾向

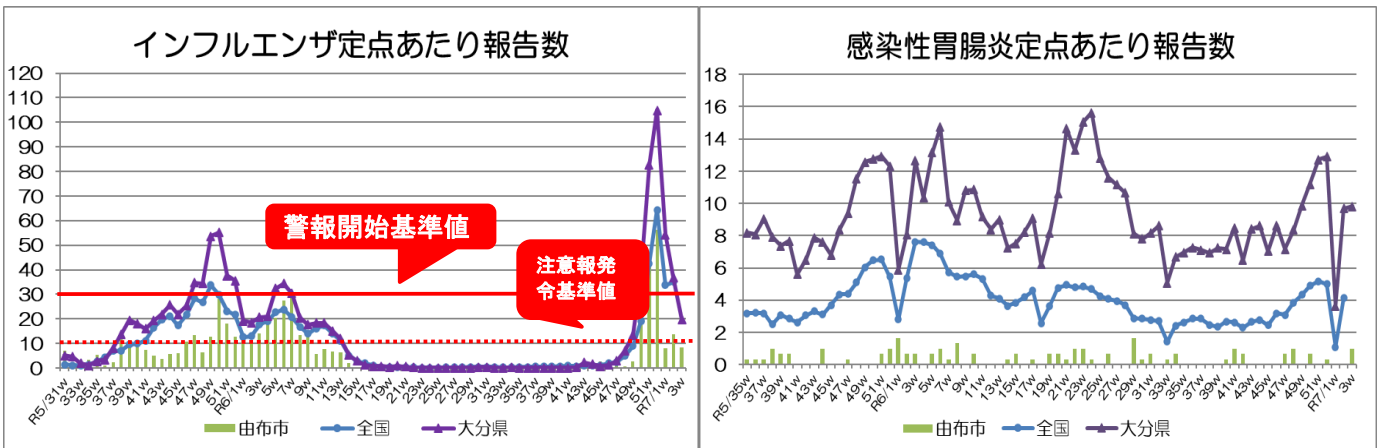
		小学校未満	小学生	中学生	成人（含高校生）	高齢者	計
インフルエンザ	A型	4	8	0	9	4	25
	B型	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0
新型コロナウイルス		0	1	2	3	1	7
感染性胃腸炎		0	0	0	3	0	3
水痘		0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎		0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎		0	1	0	1	0	2

※数値は、由布市内の独自定点3ヶ所の報告数。

◆県内の傾向

	インフルエンザ	新型コロナウイルス	感染性胃腸炎	マイコプラズマ肺炎	流行性耳下腺炎	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
由布市	8.33 ↓ (13.67)	2.33 ↓ (3.00)	1.00 ↑ (0.00)	0.67 = (0.67)	0.00 = (0.00)	0.00 ↓ (0.33)
大分県	19.88 ↓ (36.90)	5.62 ↓ (5.93)	9.83 ↑ (9.69)	0.45 ↑ (0.18)	0.06 = (0.06)	3.69 ↑ (2.97)
東部保健所管内	19.08 ↓ (36.42)	7.83 ↑ (5.42)	18.14 ↑ (13.86)	0.00 ↓ (0.50)	0.14 ↑ (0.00)	7.29 ↑ (5.57)
大分市保健所管内	24.00 ↓ (46.12)	5.82 ↓ (6.82)	13.00 ↓ (17.73)	0.00 = (0.00)	0.09 ↓ (0.18)	5.36 ↑ (3.73)

※数値は、一定点あたりの報告数。（ ）は、先週報告分。



【お問い合わせ】大分県中部保健所 由布保健部 ☎ 097-582-0660